



North Central College

留学新聞

中村 恵理 | Vol.1 | September, 2022



アメリカ生活 Start !



8月中旬にアメリカ合衆国、イリノイ州にあるノースセントラル大学に来ました！1週間のオリエンテーションを終えて、8月最終週からこちらの秋学期が始まりました

寮生活

ノースセントラル大学の寮は、キャンパス内に数か所あります。新しい寮はホテルのように綺麗ですが、上級生から優先的に住めるようになっています。私の住む寮は、インターナショナル生が住むところですが、現地の学生も多くいます。比較的古いため、エレベーターからは世紀末の音がします。トイレ・お風呂は日本のスタイルと全く違い、皆さんの想像する海外の下に隙間の大きく空いたトイレと、公衆電話ボックスほどの大きさのシャワールームです。個人的に留学前から心配していましたが、案外とすぐに慣れました。

【寮】



昼はリス、夜はウサギをよく見かけます！

クラス・履修

日本の履修の仕方と異なり、一つのクラスが一週間に2-3回あります。1学期間に12-18単位取れます。多くのクラスが4単位あるので、基本的に4クラスほど履修する人が多い印象です。留学生には専攻がないのですが、ノースセントラル大学の学部生は専攻、副専攻以外のクラスも取ることができるので、面白い分野の組み合わせで履修する人もいます。私は今学期4クラス16単位を履修しています。平日は一日に2クラス、午前と午後に分かれています。日本の大学と異なり一日に5・6クラスあることはありませんし、1/2は1時間のクラスです。一見、日本の大学より楽に思えるかもしれませんが。

課題

アメリカの大学の課題は多いと耳にしたことがある人もいるのではないのでしょうか。私もそうだと思います。毎回のクラスで絶対と言っていいほど課題は出ますし、授業時間の2・3倍の時間をかけるような量に考えられているそうです。ほとんどの履修中のクラスが現地生とともに受けるレギュラークラスなので、私は英語にまだ慣れていない分課題にもっと時間がかかります。授業以外の時間もほとんど課題をしてやっと追いつけていけるくらいです。これも留学の醍醐味だと半泣きで頑張っています！キャンパス内を見ていると、現地生が建物内外のあちこちでパソコンを開いて課題をしています。朝も夜遅くも、休日でも必ず数名は見かけます。日本と学費や、大学への価値観の違いがあるとは思いますが、このような学生の取り組み方を目にする、授業外での取り組みの重要性を感じます!!

編集後記：最後まで読んでいただきありがとうございます。昨年、長期留学された丹羽さんは、私の入学当初からの憧れの先輩でした。そんな丹羽さんの始められた留学新聞を続けさせて頂くということで大変恐縮なのですが、少しでも留学生生活をイメージしてもらえるような楽しいレポートができればと思います。よろしくお願い致します。



オリエンテーション週間のお昼ご飯の様子

